

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月12日

上場会社名 オーミケンシ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 3111 URL <http://www.omikenshi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 龍實惟男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 経理・財務グループ担当部長 (氏名) 隅田篤男

TEL 06-6205-7300

四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	5,964		108		233		180	
20年3月期第1四半期	6,595	5.0	197		221		304	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	3.31	
20年3月期第1四半期	6.06	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	45,296	11,631	25.1	103.44		
20年3月期	46,655	12,266	25.5	112.27		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 11,361百万円 20年3月期 11,916百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期				2.00	2.00
21年3月期(予想)				0.00 ～2.00	0.00 ～2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、2ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	13,800	0.0	420		110		0		1.07
通期	29,600	2.1	1,140	28.1	510	3.4	590	339.2	6.96

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 社(社名 ) 除外 社(社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	66,024,594株	20年3月期	64,888,232株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期	31,645株	20年3月期	31,228株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	65,103,076株	20年3月期第1四半期	60,625,004株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」の3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
A種優先株式					
20年3月期	-	-	-	14.045	14.045
21年3月期	-				
21年3月期(予想)		-	-	14.440	14.440

基準日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
B種優先株式					
20年3月期	-	-	-	15.295	15.295
21年3月期	-				
21年3月期(予想)		-	-	15.690	15.690

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、原油を始めとする原材料価格の一段の高騰やサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安、急激な円高等により、景気の減速感が強まってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは平成20年度を初年度とする中期経営3ヶ年計画『Advance Plan 2010』に基づき、収益力の向上と財務体質の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は5,964百万円、営業損失は108百万円、経常損失は233百万円、四半期純損失は180百万円となりました。

セグメント別には、繊維事業につきましては、婦人服部門が個人消費の低迷等により前年同期に比べ収益が悪化し前年同期比減収減益となりましたが、レーヨン部門において製品価格への転嫁が進んだことやブラジルの連結子会社が好調に推移したこともあり、繊維事業全体では前年同期比減収増益となりました。

不動産事業につきましては、ほぼ前年同期並で推移しました。

電子事業につきましては、受注確保に努めた結果、前年同期比増収減益となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の総資産は売上債権の減少等により、前期末に比べ1,358百万円減少し、45,296百万円となりました。また、純資産は「連結財務諸表における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」を適用したことや四半期純損失を計上したこと等により、前期末に比べ635百万円減少し、11,631百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成20年5月15日の決算発表時に開示した予想から変更ありません。なお平成20年7月29日に開示しました「子会社土地の譲渡」に伴う損益に与える影響額につきましては現在集計中でありまますので、判明次第開示いたします。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当外予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

##### 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定にあたり加味する加減算項目や税額控除項目を、重要なものに限定しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

##### 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる損益に与える影響及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる損益に与える影響及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

また、期首の利益剰余金について165百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,460	1,873
受取手形及び売掛金	4,512	5,884
製品	2,634	2,210
仕掛品	814	773
原材料及び貯蔵品	1,119	1,145
その他	1,082	1,042
貸倒引当金	10	8
流動資産合計	11,612	12,921
固定資産		
有形固定資産		
土地	27,252	27,302
その他	3,172	3,510
有形固定資産合計	30,424	30,812
無形固定資産	108	108
投資その他の資産		
投資有価証券	1,342	1,204
その他	1,927	1,713
貸倒引当金	112	99
投資損失引当金	5	5
投資その他の資産合計	3,151	2,812
固定資産合計	33,684	33,733
資産合計	45,296	46,655

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,985	5,201
短期借入金	11,737	12,867
1年内償還予定の新株予約権付社債	1,450	1,550
未払法人税等	67	161
引当金	198	294
その他	1,076	1,121
流動負債合計	19,517	21,197
固定負債		
長期借入金	1,159	174
繰延税金負債	9,832	9,832
退職給付引当金	2,101	2,111
役員退職慰労引当金	58	78
その他	997	994
固定負債合計	14,148	13,191
負債合計	33,665	34,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,255
資本剰余金	2,424	2,374
利益剰余金	5,466	6,074
自己株式	3	3
株主資本合計	13,192	13,700
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	315	374
為替換算調整勘定	1,515	1,409
評価・換算差額等合計	1,830	1,784
少数株主持分	269	349
純資産合計	11,631	12,266
負債純資産合計	45,296	46,655

( 2 ) 四半期連結損益計算書  
( 第 1 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 百万円 )

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日)
売上高	5,964
売上原価	4,585
売上総利益	1,379
販売費及び一般管理費	1,487
営業損失 ( )	108
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	5
為替差益	16
その他	15
営業外収益合計	38
営業外費用	
支払利息	110
その他	52
営業外費用合計	163
経常損失 ( )	233
特別損失	
固定資産売却損	2
固定資産廃棄損	8
貸倒引当金繰入額	13
たな卸資産処分損	10
その他	8
特別損失合計	44
税金等調整前四半期純損失 ( )	277
法人税、住民税及び事業税	54
法人税等調整額	181
法人税等合計	127
少数株主利益	30
四半期純損失 ( )	180

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	繊維事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	4,762	345	513	342	5,964	-	5,964
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	134	-	1	143	(143)	-
計	4,769	480	513	344	6,107	(143)	5,964
営業利益	203	207	8	3	9	(117)	108

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

繊維事業.....レーヨン綿、紡績糸、編織物、婦人服

不動産事業...不動産賃貸等、住宅建築

電子事業.....電子部品

その他事業...人材派遣等

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	日本 (百万円)	中南米 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	4,984	887	92	5,964	-	5,964
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	4,984	887	92	5,964	-	5,964
営業利益	123	149	3	29	(138)	108

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する国又は地域は、次のとおりであります。

中 南 米・・・ブラジル

その他の地域・・・中国

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	中南米	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	887	394	1,281
連結売上高(百万円)			5,964
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	14.9	6.6	21.5

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。

中 南 米...ブラジル

その他の地域...米国、中国

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
売上高	6,595
売上原価	5,246
売上総利益	1,348
販売費及び一般管理費	1,545
営業利益	197
営業外収益	
受取利息及び受取配当金	83
雑収入	85
営業外収益計	169
営業外費用	
支払利息	138
雑損失	55
営業外費用計	193
経常利益	221
特別利益	
固定資産売却益	1
特別利益計	1
特別損失	
その他	38
特別損失計	38
税金等調整前四半期純利益	258
法人税、住民税及び事業税	54
法人税等調整額	16
少数株主利益	7
四半期純利益	304

(2) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期(平成20年3月期第1四半期)

	繊維事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	5,438	345	472	339	6,595	-	6,595
(2)セグメント間の内 部売上高又は振替高	6	139	-	6	152	(152)	-
計	5,444	485	472	345	6,747	(152)	6,595
営業費用	5,727	287	456	363	6,834	(41)	6,792
営業利益	282	197	16	17	86	(110)	197

(注) 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は127百万円であります。